

協定書

向日市（以下「甲」という）とスポーツコミュニケーション KYOTO 株式会社（以下「乙」という）は、Bリーグ 2025-26 シーズンより、京都ハンナリーズの「ホームタウン」になることを了承し、乙がその理念に基づき、地域社会への貢献を目的とした活動や取り組みを行うことに関し、両者が協力し合い積極的にこれらの取組を推進していくことについて、以下のとおり協定を締結する。

1 「スポーツの普及と健康維持増進への貢献」

スポーツは明るく豊かで活力に満ちた社会や個人の心身の健全な発育に不可欠なものであり、人々が生涯にわたってスポーツに親しむことは極めて大きな意義を有しているとの共通認識の下、甲と乙は共に協力し地域住民のより豊かで活力に満ちた生活を実現するため、スポーツの普及と発展に寄与するための活動を積極的に推進する。

2 「青少年の健全な育成への貢献」

地域社会の明るい未来をつくる担い手となる青少年は地域全体にとって、かけがえのない宝物であり、その青少年の健全な育成、発達を支えることは地域社会に与えられた重要な使命であり、甲と乙はその目的のために協同して様々な地域内での取組を推進する。

3 「地域活性化への貢献」

甲と乙は、人々に元気と勇気を与えると同時に、人々のコミュニケーションの輪を広げる機会を少しでも多く創造し、住民と一体になって地域全体の活性化を図り、より豊かで活力のある地域社会の実現を目指す。

本協定の証として本書 2 通を作成し、甲乙記名押印のうえ各自 1 通を保有する。

2025年6月30日

（甲）住所 京都府向日市寺戸町中野 20 番地
氏名 向日市長 安田 守

（乙）住所 京都市下京区七条御所ノ内中町 64 番地 1
氏名 スポーツコミュニケーション KYOTO 株式会社
代表取締役社長 松島 鴻太